

日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアムよりシンポジウムのご案内です。

【脚本アーカイブズシンポジウム 2019】

『脚本で振り返る「平成という時代」』

平成最後のシンポジウムとして、俳優・中村雅俊氏と「金曜日の妻たち」「男女7人夏物語」などの脚本家・鎌田敏夫氏をゲストにお招きし、脚本を通してドラマや番組を振り返りながら「平成」という時代をたどります。

■参加申し込み先

<http://www.nkac.jp/> >シンポジウム申込

■日時 2019年3月23日(土) 13時半～17時(13時開場)

■場所 法政大学市ヶ谷ボワソナードタワー26階・スカイホール

<http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/campus/shisetsu/ichigaya/boissonade.html>

■入場無料(定員150名・事前予約制) <https://www.nkac.jp/シンポジウムのお申込み/>

■主催 文化庁、一般社団法人 日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム

■共催 法政大学大学院日本放送脚本データベース研究所

■後援 国立国会図書館、NHK、日本民間放送連盟、放送文化基金

■内容

○ご挨拶 13:30～14:00

池端俊策氏(日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム代表理事)ほか

●基調講演 14:30～15:00

「平成をアーカイブする」吉見俊哉氏(東京大学大学院情報学環教授)

●パネルディスカッション 15:30～17:00

ドラマ「バブル」「29歳のクリスマス」から「逃げる女」「半分、青い。」まで

登壇者：鎌田敏夫(脚本家、日本脚本家連盟理事長)

中村雅俊(俳優)

藤田真文氏(法政大学社会学部長、NPO 放送批評懇談会 専務理事)

岡室美奈子氏(早稲田大学演劇博物館館長)

吉見俊哉氏(東京大学大学院情報学環教授)

■問い合わせ先

日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム

〒102-0081

東京都千代田区四番町4の9 東越伯鷹ビル5階

担当：石橋、入山

tel：03(5210)7029 Fax：03(5210)7021

HP <http://www.nkac.jp/>



お申込フォーム